

日置市吹上浜一帯の松林の調査と改善を求める意見書

日置市の吹上浜は、日本三大砂丘の一つであり白砂青松とウミガメ産卵地としても有名な浜です。

現在、防砂林である松林内は砂の盛り上がりなどにより、排水の不良の箇所がたくさんみられます。

また、松枯れも深刻な状況になっており、雑木も繁茂し、以前のような白砂青松の景勝地のイメージは無くなりつつあります。

以前から、海岸清掃活動などを日置市民が率先して行っていますが、現状の松林の状況では、市民が松林を守ることができない現実があります。

日置市の貴重な自然財産である吹上浜を後世に残していくためにも、吹上浜一帯の現状を改善する必要があるため、下記のことを要望いたします。

記

- 1 日置市吹上浜の防砂林である松林の現状の調査と管理改善を求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成29年3月28日

鹿児島県日置市議会議長 成田 浩

林野庁長官 今井 敏 様
鹿児島県知事 三反園 訓 様